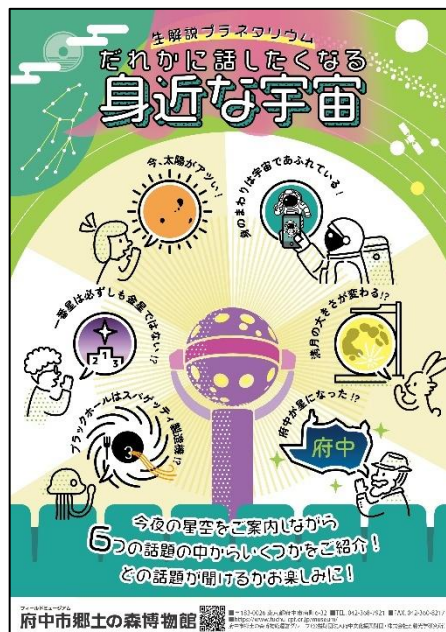


誰かに話したくなる宇宙の話を紹介する番組を放映
～6つの身近な宇宙の話の中からランダムで紹介～



府中市郷土の森博物館プラネタリウムでは3月11日(水)から新しいオリジナル番組、生解説プラネタリウム「だれかに話したくなる身近な宇宙」を放映します。

○紹介する話は、担当する放映者や日によってランダムに決定

今回はランダムで紹介する話が変わる、という今まで当館のオリジナル番組ではやったことのない形式でお届けします。どの話が、いくつ聞けるのかは、放映を担当する放映者が日によって決定します。今回紹介する身近な宇宙の話は全部で6つ。太陽や月、一番星、ブラックホールといった誰もが知っている天体の話から、府中市、スマホなどが実は宇宙と関わりがある、という話まで、どれも遠い宇宙の話なのに、身近に感じられる話になっています。

もちろん今夜の星空解説もありますので、星空と身近な宇宙の話、どちらも楽しめます。

○宇宙には面白い話がたくさんある

この番組では思わず誰かに話したくなる6つ身近な宇宙の話をピックアップしましたが、宇宙には他にも面白い話がたくさんあります。興味を持ったら自分でも宇宙のことを調べてみると、天体が身近なものに例えられたり、意外なものが宇宙と関連していたり、面白い発見があるかもしれません。この番組を見ることで、宇宙や星に興味を持ち、実際に星空を見上げたり、宇宙のことを調べてみたりする人が増えたら嬉しいです。

生解説プラネタリウム「だれかに話したくなる身近な宇宙」

放映期間：3月11日(水)～7月5日(日)

放映時間：毎日14:15（休館日、プラネタリウム休映日を除く）。

6月2日～7月3日までの平日は、11:30の回も放映。※各回約45分

（ただし、平日は学校団体の予約が入った日時は中止）

※5/8(火)は開館日ですが機器メンテナンスのため、プラネタリウムのみ休映します。

●番組中で紹介する宇宙の話

- ・今、太陽がアツい！
- ・満月の大きさが変わる！？
- ・一番星は必ずしも金星ではない！
- ・府中が星になった！？
- ・身の回りは宇宙であふれている！
- ・ブラックホールはスパゲッティ製造機！？

他プラネタリウム春番組ラインナップ

- ・「今夜の星空と“ダイナソー・サバイバル 恐竜たちの大進化”」
- ・「今夜の星空と“UYUNI 一天空の鏡・ウユニ塩湖”」←大人にオススメの番組です。
- ・「今夜の星空と“アニメ『ゆるキャン△』シリーズ for プラネタリウム 星空キャンプにこう！」
- ・「今夜の星空と“げんき げんき ノンタン きらきら シャンシャン おほしさま☆”」

プラネタリウム基本情報

観覧料：大人600円、中学生以下300円（博物館入場料が別に必要です）※4歳未満無料

観覧券：当日9:00から本館1階ミュージアムショップ前 券売機にて販売。

土・日・祝と特別放映・特別イベントのみ観覧日の2週間前からWEBで事前購入可能。

詳細はホームページをご覧ください↓

<https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/1000077/index.html>

府中市郷土の森博物館基本情報

開館時間：9:00～17:00（入館は16:00まで）

入場料：大人300円、中学生以下150円（プラネタリウムは別に料金が必要です）※4歳未満は無料

休館日：毎週月曜日（休日にあたる場合は翌平日）と3/10。1/31～3/8の梅まつり期間中は休館日なし。

5/8は開館日ですが、機器メンテナンスのためプラネタリウムのみ休映。

ホームページ：<https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html>

※臨時でスケジュールなどに変更があった場合には、ホームページや公式Xでお知らせします。

【お問合せ先】

プラネタリウム広報担当

TEL：042-368-7921